

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
2年後期	2	2	選択
担当教員			
林 英昭			
添付ファイル			
講義概要	建築に関わる技術者として必要な基礎的能力および国際的視野を養うため、西洋の歴史的建造物について学ぶ。人類がどのように建築を理解し、それを造ってきたか。建築や都市の空間と政治や文化との関係を知ること、建築の多様性を理解すると同時にその可能性を議論する力を養いたい。		
授業計画	1 西洋建築の基礎概念（1） 授業内容の概要説明・空間とは何か AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 2 西洋建築の基礎概念（2） 場所とは何か・巨石文化・聖なる場所・ゲニウスロキ・方位の発生・場所性 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 3 西洋建築の基礎概念（3） 境界とは何か・空間を区切るとはどういうことか・西洋の内と外 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 4 古代エジプト建築 古代エジプトの歴史と文化・建築の特徴・事例解説 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 5 古代ギリシャ建築 古代ギリシャの歴史と文化・平面構成・構法・用語・事例解説 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 6 古代ローマ建築 古代ローマの歴史と文化・建築の特徴・事例解説 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 7 ロマネスク建築 ロマネスク建築の時代・構法・材料・基本構成・事例解説 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 8 ゴシック建築 ゴシック建築の時代・表現・構法の特徴・事例解説 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 9 ルネサンス建築 ルネサンス建築の時代・表現・理念の特徴・事例解説 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 10 バロック建築 バロック建築の時代・表現・理念の特徴・事例解説 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 11 世界の建築を知る（1） インドの建築・ストゥーパ、石窟、ヒンドゥー、イスラム AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 12 世界の建築を知る（2） 中国の宮殿と寺院 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 13 西洋建築の技術と意匠（1） 古代建造物の柱頭の工夫：柱と桁、軒先の接合部の形式 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する 14 西洋建築の技術と意匠（2） 古代建造物の壁と開口部の工夫の整理 まぐさ・迫り出し構法、アーチ・ヴォールト・ドーム AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する		

	15 「西洋建築」とは何か（総論） 西洋の建築文化の全体像・特質・他文化との 差異 AL1・AL3・AL4 【課題】講義内容に関する予復習課題を事前に出題する
授業形態	教科書と配布資料を用いた講義 各回の配布資料および小課題の配信をMicrosoft Teamsを通じて行う。 アクティブラーニング：①15回、②0回、③15回、④15回、⑤0回、⑥0回
達成目標	まずは西洋の歴史的建造物の各時代の特徴、文化的背景についてその大要を説明できることを目指し、多様社会において建築行為を位置づけるための基礎的知識を深めて欲しい。 1. 西洋建築の基礎的な用語を理解できる（基礎） 2. 西洋建築の特徴的な構造・モチーフ等について理解し、様式等を区別することができる（基礎） 3. 西洋建築史を代表する重要な建築について、その特徴を説明できる（標準） 4. 西洋建築史の変遷、文化的背景について、概略を説明できる（標準） 5. 西洋の建築文化の特質を理解し、現代建築についての議論に活かすことができる（応用）
評価方法・フィードバック	全15回の予復習課題を各7.0点満点として採点し、その合計点を成績評価とする。 （合計が100点を超えた場合は端数切り捨てとする） 次回の授業中に小課題の解説、論述課題の講評を行う。
評価基準	総合点が100点満点で60点以上の者に単位を与える。 秀（1～5）：90点以上 優（1～5のうち4項目）：89～80点 良（1～5のうち3項目）：79～70点 可（1～5のうち2項目）：69～60点 不可：59点以下 （ ）の番号は達成目標の項目を示す
教科書・参考書	教科書：「建築史」編集委員会著『コンパクト版建築史（日本・西洋）』彰国社 参考書：日本建築学会編『西洋建築史図集』彰国社、溝口明則『図解 建築の技術と意匠の歴史』彰国社、中川武監修『世界宗教建築事典』東京堂出版
履修条件	「近代建築史」を履修していることが望ましい。
履修上の注意	初回授業も含め、各回の配布資料および小課題の配信をMicrosoft Teamsを通じて行う。 履修者には授業開始前にチームへの招待の連絡があるので注視すること
準備学習と課題の内容	毎回授業後に予復習を兼ねた課題を課す
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解:40%、思考・判断:30%、関心・意欲:20%、態度:5%、技能・表現:5%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	